

令和6年度第5回役員会議事要旨

日時 令和7年1月24日(水) 16時00分～16時20分
場所 KKR ホテル東京 朱鷺の間

出席者 鎌土学長、和田理事・副学長、梅田理事・副学長、吉田理事
陪席者 佐藤副学長・事務局長、武田副学長、高橋副学長、井原副学長、馬場監事
事務局 事務局次長(総務担当)、人事労務室長、財務課長、監査室長、総務課参事、総務課専門員、人事労務室専門員、財務課財務企画係長、総務課総務係員

配付資料

令和6年度第4回役員会議事要旨(案)

資料1-1:就業規則の一部改正について

資料1-2:国立大学法人長岡技術科学大学職員給与規則の一部改正(案)新旧対照表

資料1-3:国立大学法人長岡技術科学大学新卒採用職員給与規則の一部改正(案)新旧対照表

資料1-4:国立大学法人長岡技術科学大学本給の調整額規程の一部改正(案)新旧対照表

資料1-5:国立大学法人長岡技術科学大学期末手当、勤勉手当規程の一部改正(案)新旧対照表

資料1-6:国立大学法人長岡技術科学大学初任給調整手当規程の一部改正(案)新旧対照表

資料1-7:国立大学法人長岡技術科学大学管理職手当規程の一部改正(案)新旧対照表

資料1-8:国立大学法人長岡技術科学大学役員報酬規則の一部改正(案)新旧対照表

参考資料1:令和6年人事院勧告に伴う給与規則等の改正方針について

参考資料2:本年の給与勧告のポイント

資料2-1:令和7年度長岡技術科学大学予算編成方針(案)のポイント

資料2-2:令和7年度長岡技術科学大学予算編成方針(案)

資料3:令和6年度実施 教育課程ごとの自己評価 評価報告書

報告1-1:令和6年度政府補正予算及び令和7年度運営費交付金等予算の伝達について

報告1-2:令和6年度補正予算及び令和7年度当初予算伝達額(教育研究組織改革分・共通政策課題分)

報告1-3:イノベティブパワーエレクトロニクスシステムセンター試験設備

報告1-4:令和6年度補正予算及び令和7年度当初予算伝達額(施設整備分)

報告1-5:長岡技術科学大学基幹運営費交付金予算額(令和6-7年度比較)

報告1-6:成果を中心とする実績状況に基づく令和7年度の基幹運営費交付金配分額について

報告1-7:令和7年度国立大学関係予算案の概要

報告2:国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について

議事に先立ち、令和6年度第4回役員会議事要旨(案)について説明があり、これを承認した。

【審議事項】

1. 就業規則等の一部改正について

佐藤副学長・事務局長から、資料1-1から資料1-8に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 令和7年度長岡技術科学大学予算編成方針について

佐藤副学長・事務局長から、資料2-1から資料2-2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 教育課程ごとの自己評価 評価報告書について

和田理事・副学長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

【報告事項】

1. 令和6年度政府補正予算及び令和7年度運営費交付金等予算の伝達について

佐藤副学長・事務局長から、報告1-1から報告1-7に基づき報告があった。

2. 令和5年度決算剰余金の繰越の承認について

佐藤副学長・事務局長から、報告2に基づき報告があった。

3. その他

馬場監事

本学は計画性を持ち、適切な作業と成果を上げているが、今後5～10年で大学を取り巻く環境が大きく変化することが予想される。その中で、組織の再構築や人材育成の在り方を高いレベルで検討する必要がある。また、優れた学生を育成することが最高の使命であり、それが10年、20年、50年と続くことで、国立大学としての理念を体現するものとする。

以上